

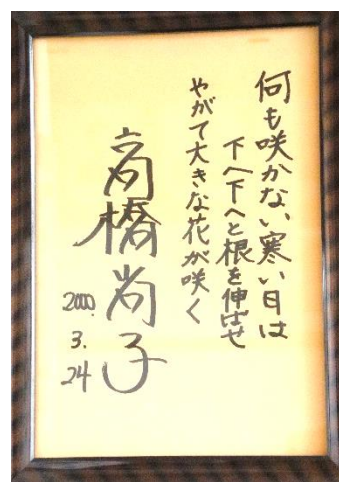


高橋尚子さんの言葉

何も咲かない寒い日は下へ下へと根を伸ばせ
やがて大きな花が咲く

これは、シドニーオリンピック女子マラソンで金メダルをとった高橋尚子選手の言葉です。この言葉が書かれた直筆サインが堂崎小の校長室にあります。言葉そのものは、高橋選手が高校時代の恩師から贈られた言葉なのだそうです。

「高橋尚子 2000.3.24」とあるので、金メダルを取る半年前に書かれたサインということになります。このサインがどういう経緯で堂崎小にあるのか、20年以上前のことなのでわかりませんが、読むと何か頑張ろうと思わせる、力のある言葉だと思います。結果が出るまでには、それを支える練習や努力の積み重ねがあるものですが、そういうことを忘れてしまうのも人間です。オリンピックの金メダリストから発せられる言葉には説得力がありますね。なわとび集会の子ども達を見ながら、ぜひ紹介したい言葉だなあと思いました。



なわとび集会

今週は低中高学年別に分かれて、「なわとび集会」を実施しました。「時間跳び」「チャレンジ跳び」「スペシャル跳び」など種目を変えて自己記録更新を目指して頑張っていました。



<校長日記>

1月30日(月)

島原半島三市校長会合同研修会がコレジョであり、参加しました。毎年開催されていたこの研修会も実に3年ぶりの開催でした。オンラインでの研修会が続いていただけに、リアルに集まって、直接に声を聞き、表情を見ながら話をするこのよさを感じた1日でした。

5月にはコロナへの対応が大きく変わる計画であることが報道されています。コロナ禍前の世界が戻ってくるのが待ち遠しいです。

1月31日(火)

「体罰調査」を配布しています。兄弟姉妹一人ずつそれぞれで調査の回収をします。封筒に入れて提出をお願いします。

2月1日(水)

今日から2月。3月末までの登校日数を数えると、残り36日です。6年生は卒業式があるので32日しかありません。あっという間に年度末がやってきて、子どもたちも学年が1つ上がります。6年生は4月から中学生です。しかし、子ども達にはあっという間の感覚はないでしょう。あっという間の1年と感じるのは私が歳をとった証拠です。

2月2日(木)

校長室にいたら「ドンドン」という音が2階から響いてきたので、2階図工室に行ってみました。3年生が木切れを釘でくっつけて様々な形を作る造形活動をしていました。金槌を使って釘を打ち付けることは、はじめて経験する子もいるはずです。「これはロボットです」などと、楽しそうに釘を打ち付けていました。



2月3日(金)

今年の立春は明日2月4日。ということで今日は節分です。例年のことですが、低学年の教室や廊下には、「鬼」がたくさん掲示してありました。一人ずつ「自分から追い出したい鬼」が書いてあります。「忘れんぼう鬼」「泣き虫鬼」「さぼり鬼」「けんか鬼」など、これまた定番の鬼がたくさん書いてありました。わかっちゃいるけど出ていかないから鬼なんですよ。私も同じです(笑)。





第68回長崎県小・中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」

今週、上記コンクールの表彰を行いました。今回も堂崎小学校からはたくさんの入賞者がありました。おめでとうございます。

絵画の部

《特選》

1年 金丸優
3年 金子幸樹
3年 金子ななみ
3年 坂上湊人
3年 平石陽真理

《入選》

1年 白石新太
1年 苑田歩果
1年 松尾陽向
3年 神崎昭成
3年 神崎宗成
3年 中村菜波
3年 古江凜
6年 中村一咲

版画の部

《特選》

1年 渡邊美樹
3年 中村菜波
3年 平石陽真理
5年 大槻悠斗

《入選》

1年 竹市仁波
1年 松尾陽向
1年 伊藤倫悠
2年 小島瑠莉
3年 金子ななみ
3年 松尾かな
5年 荒木久允佳

● 第41回「海とさかな」コンクール

優秀賞

1年 白石新太
5年 田中きいら



インフルエンザ流行

昨日、安心メールでお知らせしましたが、本日(2/10)4年生を学年閉鎖としています。インフルエンザ罹患者が増えたための対応です。

他の学年にも罹患者がいますし、市内の他の学校でも感染が報告されているようです。学校でも、感染を拡大させないための行動を徹底するようにしていますが、ご家庭でも感染予防にご協力をお願いします。

<校長日記>

2月6日(月)

堂崎小では、教室のワックスがけをこの時期にやっています。今日は机・椅子を廊下に出し、教室などの床を水ぶきして、きれいにしてから放課後にワックスをかけました。床がピカピカになりました。

2月7日(火)

3年生が消防署の見学へ西有家までバスで出かけました。本物の消防車や救急車を見たり、煙の中を避難する体験をしたり、学校では学べない学習ができました。見学後に子ども達が南島原消防署員の方々に書いた感謝の手紙を読みましたが、「私たちの安全を守ってくれてありがとうございます」ということがたくさん書いてありました。中には4コマ漫画で描いた手紙もあっておもしろかったです。



2月8日(水)

朝活動では2年生の発表がありました。全員が「2年生になってできるようになったこと」を自分で作ったプレゼン画面を見せながら発表しました。



2月9日(木)

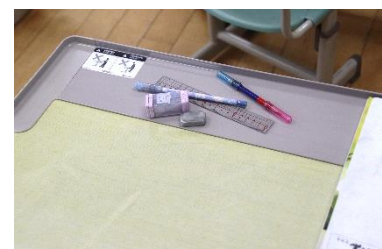
6年生が有家中学校の入学説明会へ参加しました。私が中学校の武道場に行くと、集まった子ども達は物音一つさせずに緊張した雰囲気ではじまりを待ちました。私も中学校に入学する時は緊張したなあ、という遠い記憶が甦りました。その後、中学校の校舎や授業の様子、部活動の見学をしたりしました。4月からの生活の心の準備が進んだことと思います。



*この日の給食は、機材不良により「マカロニグラタン」から「マカロニのクリーム煮」へメニュー変更がありました。給食センターから保護者様へのお詫びの連絡がありましたのでお知らせしておきます。

2月10日(金)

子どもたちが教室で使う机に「拡張板」を取り付けています。タブレットが落ちるのを防ぐために市から提供されたものです。拡張板をつけると机が広がって学習しやすいだけでなく、立ち上がり部分が付いているので、学習用具が落ちるのを予防してくれます。担任の先生にたずねたところ、鉛筆や消しゴムなどが机から落ちるのを防いでくれるのにもたいへん役立っていて、ありがたいそうです。





入学説明会

4月に入学予定児童の保護者の皆さんに集まっていただき入学説明会を実施しました。

「ちゃんと朝から歩いて学校まで行けるのかなあ、など心配だったなあ」と、自分の子どもがはじめて小学校に入学する時のことを思い出しました。自分が小学校に勤めていてもこうですから、保護者の方々も何かと不安をお持ちでしょう。

担当から分担して説明がありましたが、提出する書類や用意するものなどがたくさんあって、入学までご苦勞おかけします。何かわからないことがあれば学校に尋ねてもらうようお願いしました。

来年度の入学予定者は13名。卒業生が16名ですので、4月からは今年度より3名減って全校児童102名でスタートする予定です。

市学力調査について

12月に実施した市学力調査の結果がもどってきています。学級部会の時に個人票をお渡しします。

個人票を見ると、一つの目安は目標値(作成側が設定した到達して欲しいライン)に達しているかどうかだと考えています。学校全体で見ると、目標値に達した児童の割合は昨年度と比べて、国語は上がり、算数は変わらず、でした。指導についての反省をしながら、定着できていなかった内容については復習をさせていただきます。

第21回南島原市セミナーヨ現代版画展

上記コンクールの受賞者連絡が届きましたので紹介をします。なお、今週末からコレジョで展覧会が開催されておりますので、鑑賞に出かけられてはいかがでしょうか。

【特選】

- 4年 荒木悠 中村渚紗
- 5年 荒木久允佳

【入選】

- 4年 金子幸星 木村天星 本多姫奈 松永結成
- 5年 岡田晴吾 田中きいら

【グループ作品の部】

- ・南島原市教育委員会賞 堂崎小学校3年生
- ・入選 堂崎小学校1年生

【展覧会】 会期：令和5年2月18日（土）～2月26日（日）10時～18時
会場：南島原市ありえコレジヨホール
展示：入賞，特選作品が展示してあります *入選の展示はありません

<校長日記>

2月13日(月)

4年生のインフルエンザ感染状況から、火曜日・水曜日の学年閉鎖を決定しました。ものすごく強い感染力です。他の学年には大きく広がってはいないので、このまま収束することを願うのみです。

以前も確認しましたが、インフルエンザの出席停止期間は、「（発症した日を0日目として）5日を経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで」となっていますので、ご理解、ご協力をお願いします。

2月14日(火)

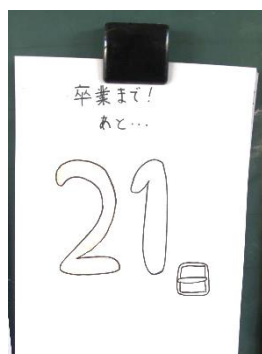
入学説明会の後に「スクールバス検討委員会」を開催しました。次年度は利用児童が増えるため、バス1台では定員オーバーになります。また、新たな乗降場所を新設する希望もあり、市教委へ対応の要望書を出すことになりました。

2月15日(水)

5年生がリーダーとなってはじめての朝活動でした。慣れない5年生を6年生が助けてくれたそうです。5年生がリーダーとしての仕事をやっていく時期になりました。

2月16日(木)

6年生教室の黒板にカウントダウンカレンダーがありました。卒業式までの登校日数は残り21日。あっという間です。



2月17日(金)

朝から眠そうな顔をして登校してくる子に「朝から顔は洗ったの?」とたずねると、「洗ってません」という子が多いです。永田先生が3年生にたずねたら1/3は洗っていなかったそうです(笑)。早寝・早起き・朝ごはん、プラス「洗顔」もお願いします。

3月行事予定

- 1日(水) 委員会活動 4・5・6年
- 2日(木) PTA 役員会 19:30 堂崎公民館
- 3日(金) 新入児童学用品販売 16:30
- 6日(月)～10日(金) 全学年5校時下校
- 15日(水) 卒業式予行練習 集団下校 14:45
- 16日(木) 式場設営
*下校1・2・3・6年 14:25 4・5年 15:45
- 17日(金) 卒業証書授与式 11:30 下校
- 24日(金) 修了式・離任式 11:40 下校

- *4/7(金)始業式 11:20 下校
- *4/11(火)入学式



今年度最後の授業参観

先週から今週にかけて各学級で授業参観、学級部会がありました(4年生を除く)。今年度最後の授業参観ということで、1年間の子供達の成長を見てもらう内容を各担任が考えたり、子供達が工夫をしたりしながら学習発表会があっていました。



寅さんの教育論

「山田洋次」という名前を見てピンとくる方は少ないかもしれませんが。私の世代では、昭和の大人気映画「男はつらいよ」シリーズの監督として有名な方です。先日、90歳を過ぎて、元気にインタビューを受けておられる姿をテレビで見ました。山田さんは「学校」という映画を作っておられますし、『寅さんの教育論』という著作もあります(「寅さん」というのは、「男はつらいよ」の主人公です)。教育に対して強い思いを持っていらっしゃる方だと思います。先日あった新入児童説明会で、以下のような山田さんの教育論の一部を紹介しました。

子どもが自信つけるということは、自分の意思で行動し、ぶつかって失敗したりしながら、そこを乗り越えたときにつかんでいくわけでしょう。子どもは、いつも大きな壁や溝にぶつかるような育ち方をしなきゃいけないくて、しかし同時に、ぶつかって転がり落ちそうになったら必ず親が助けてくれるんだ、という安心感をもってなきゃいけないのではないのでしょうか。そのぶつかって傷を受けたり、考えこんだりする体験を親や教師から奪われてしまっているから、今の若者を見ていると人生や社会にぶつかっていくというエネルギーがなくなってきているのではないかと思います。

映画監督という人間社会観察の達人が話す言葉ですから、聞く価値のある言葉だと思います。危険だ、かわいそうだ、と考えた大人が先回りして、子どもに必要な体験をさせなくなった例は多いです。学校も例外ではありません。しかし、山田洋次監督の言うように、子どもが壁にぶつかる体験を奪わないようにする、という視点は忘れてはいけません。体験でしか学べないこと、身に付かないことは山ほどあります。

今は恵まれた時代です。でも、恵まれた時代だからこそ、あえてやらない選択をすることも大人の愛情であり、知恵です。そして、何をやらないかを選択するのは大人に任されています。

山田監督の言葉は、「子どもを自立した大人にするために『本当の愛情』をかけよう」、という私たちへのメッセージだと思います。

<校長日記>

2月20日(月)

職員室前に薄紙の花がコンテナいっぱい作ってありました。これからの時期、壁面やアーチなどで「花」を使うことが多くあります。その「花」がつぶれてきたので、4年生が作り直したということでした。この花は、「おはながみ」という色付ティッシュペーパーのような紙を蛇腹折りにして作ります。ちょっとめんどろなのですが、これを一瞬で作ってしまう「花子ちゃん」という道具が学校にあります。蛇腹折があまりに簡単にできるので、私もはじめて見た時にビックリしました(笑)。あつという間に、どこの学校にも置いてある道具になっています。



2月21日(火)

1年生が体育の授業で跳び箱とマットを使った器械運動をやっていました。ケガにつながる人が多い運動ですので、松島先生と本多先生が注意しながら指導をしていました。



2月22日(水)

令和5年度から1学期始業式を「4月7日」とする市教委からのお知らせを配布しました。お知らせ文書にもありましたが、始業式や終業式の期日は市教育委員会が定めています。今までよりも春休みが1日増えることになります。

2月24日(金)

来週28日には「6年生を送る会」が計画されています。各学年で、その準備が進んでいるようです。今日、教室の前を通っていると、練習している様子が見えました。6年生からは、「卒業文集へメッセージをお願いします」という依頼が先生方に届いています。学校の中に「卒業」の雰囲気が出てきました。